

診療科、曜日によって担当医が変わります。ご確認ください。

外来診療体制・9月の診療予定

整形外科	午前 午後	月曜日・火曜日・木曜日・金曜日 水曜日・金曜日（午前、午後診療いずれも完全予約制）
循環器内科	午前 午後	月曜日・火曜日・木曜日・金曜日 月曜日と金曜日
総合診療内科	午前	月曜日から金曜日（午前11時までの受付） （なお、月曜日は午前10時から診察）
消化器内科	午前 午後	水曜日（午前11時までの受付） （再診のみ、完全予約制） 月曜日と15日（水）・22日（木）
呼吸器内科	午前 午後	金曜日（午前11時までの受付） 木曜日
神経内科	午前	9日（金）・30日（金）
総合診療（外科）	午前	火曜日から木曜日
外科	午前	9日（金）（午前11時までの受付）
小児科	午前 午後	月曜日から金曜日 火曜日と木曜日（午後3時～午後4時の受付）
泌尿器科	午前 午後	月曜日から金曜日 木曜日
精神科	午前	月曜日から金曜日（初診は完全予約制）
産婦人科	午前 午後	5日（月）・6日（火）・26日（月）・27日（火） 5日（月）・26日（月）
耳鼻咽喉科	午前 午後	6日（火）・7日（水）・14日（水）・15日（木）・20日（水）・21日（木）・29日（水） （午前11時までの受付） 14日（水）・28日（水）
眼科	午前 午後	8日（木）・15日（木） （予約以外の初診受付午前11時まで） 7日（水）・21日（水）・28日（水） コンタクトレンズを希望する患者様へ 当院で以前調整した患者様のみ対応いたします。
皮膚科	午前	火曜日

診療日は予定であり変更になる場合もあります。
事前に病院にご確認の上、受診してください。

※ 診療受付時間
午前…8時00分～11時30分（初診の方は、午前9時00分～）
午後…1時00分～2時30分
予約受付時間（定期患者のみ）午後1時00分～午後4時00分

★★★“看護職員”募集のお知らせ★★★

正職員：看護師、パート職員：看護師（時給1,182～1,400円）、准看護師、事務補助及び看護助手（資格不要。時給897～1,119円）を募集しています。家事手伝い期間等も職歴換算可能。年齢不問、未経験者可。各種手当・有給休暇・院内保育所あり。勤務時間（例：1日4時間で週3日など）も相談可能です。ご連絡お待ちしております。問い合わせ先 総看護師長 若林

ピロリ菌について その3

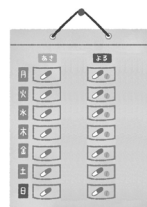
内科認定医 沼田 泰 尚



ピロリ菌の除菌治療では、胃酸の分泌を抑える薬を1種類、抗菌薬を2種類、合わせて計3剤を、1日2回、7日間内服します。途中で服用を中止すると除菌に失敗し、かつ治療薬に耐性を持ったピロリ菌が出現することがあるので、しっかり飲み切ることが大切です。治療の成功率は80%～90%とされていますが、治療に成功しない場合もあるため、治療終了後4週間以上経過した段階でピロリ菌が除菌できたかどうかを検査で確認します。この検査の際は必ずしも内視鏡検査は必要ありません。最初の治療で除菌が成功しなかった場合は、薬を一部変更して再び同様の除菌治療を行います。2度目の治療まで行えば、除菌はほぼ成功すると報告されています。

除菌治療に伴う副作用として、下痢や軟便、味覚異常、アレルギー反応などが出る場合があります。これらの症状が気になる場合には、主治医または薬剤師に相談してください。

ピロリ菌の除菌が成功すると、胃がんなどピロリ菌に関連する疾患が生じるリスクは下がります。しかし、全くなくなるわけではありません。除菌後に胃がんが発症することもありますので、除菌後も定期的に内視鏡検査を続けることをお勧めします。



金と銀

日差しが強い季節ですね。この原稿を執筆しているのは8月ですが、この季節といえはひまわりが思い浮かびます。今回はそんなひまわりに関係する小話です。

皆さんは弁護士が胸につけているバッジを見たことがあるとある人は少ないと思います。ですが、ドラマで見たことがある人もいるかもしれません。あの弁護士バッジのモチーフとなっているのはひまわりです。そして花びらの中には天秤が描かれています。ひまわりは正義と自由を、天秤は公正と平等を追いかけることを表しているといわれています。

この弁護士バッジ、皆さんは何色を想像しますか？おそらく、弁護士バッジを見たことがある人の多くは、「金」であると答えると思います。

そして、それは正しい認識です。しかし、中には銀色のようなバッジをしている弁護士もいます。どちらかといえば、実は、弁護士バッジは当初



法テラス江差通信

お問い合わせ
TEL 050-33383-5563

(第149号)

金色をしています。しかし、そのバッジを何年も何十年もつけていると、その金色が徐々に剥げ、いぶし銀のような色になっていきます。私が以前所属していた事務所の代表弁護士は、弁護士歴にして50年近くになる先生でしたが、見事ないぶし銀のバッジでした。見た目にこのような違いが生じるため、新人弁護士の中には「新人」であることを悟られたくないと考え、極力バッジをしないという人もいます。

ただ、最近では普段から常にバッジをつけている弁護士は少なく、年数のある先生でも綺麗な金色のバッジをしていたりする印象です。ドラマなどで出てきたときに見てみると面白いかもかもしれません。

なお、本物の弁護士バッジには裏に弁護士登録番号が刻印されています。もし偽物バッジを持った弁護士を名乗る人物が現れたらご注意を！相談のご予約は

050-13383-15563

（法テラス江差 弁護士 松田 明子）